



ミニトマト編



病害虫注意報
2018年1月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

疫病特集

疫病は一旦発病すると感染拡大が早いので注意しましょう！



症状：葉、茎、果実に発生する。初め灰緑色水浸状で、次第に暗褐色大型病斑になる。多湿時には、表面に白色のかびを生ずる

発病条件：やや低温(20℃くらい)で、湿度が高い時(曇雨天時等)

注意点：

- ・感染～発病が短く、発病条件がそろると**短期間で大発生する！**
- ・**発生初期は灰色かび病と間違えやすい！**
- ※薬剤が全く違うので、病気の判断と剤の選択は慎重に

対策

- 被害株の除去 ●排水性の改善 ●施設内の換気、暖房機運転 ●薬剤散布 等

【予・治】 ジャストフィットフロアブル 5,000倍 (前日/3回) 【予】 ライメイフロアブル 2,000～4,000倍 (前日/4回)

(バトファイト、プロパース等に共通して含まれる成分の混合剤)

※総使用回数に注意！

※病害発生前から予防的に対策を行いましょう！

今月のおすすめローテーション

※今月は疫病、灰色かび病、葉かび病、すすかび病に注意しましょう！
※コナジラミは小発生にうちに確実に防除しましょう！

葉かび病・灰色かび病
菌核病・すすかび病
うどんこ病・斑点病

【予】 アフェットフロアブル 2,000倍 (前日/3回)
※うどんこ病は2,000～4,000倍

コナジラミ類・アブラムシ類

バリアード顆粒水和剤
4,000倍 (前日/3回) ※1日1回

灰色かび病
菌核病

【予・治】 ピクシオDF
2,000倍 (前日/4回)

灰色かび病

【予】 セイビアーフロアブル20
1,000～1,500倍 (前日/3回)

コナジラミ類・アブラムシ類
ハダニ類・うどんこ病

フーモン
1,000倍 (前日/-回) ※1日1回

コナジラミ類・アブラムシ類
ミカンキイロザミ

ウララDF
2,000倍 (前日/3回) ※1日0回
※アブラムシ類は2,000～4,000倍

葉かび病
すすかび病

【予・治】 トリフミン水和剤 3,000～5,000倍 (前日/5回)
※すすかび病は3,000倍 ※1日1回

コナジラミ類
トマトビダニ

クリアザールフロアブル 2,000～4,000倍 (前日/2回)
※1日1回 ※トマトビダニは2,000倍

今月のおすすめ資材 エレマックス 赤・黄

ペンタキープ Hyper 5,000倍

カリ欠乏対策に！

光合成強化！

500～1,000倍で
10～14日おきに葉面散布

5-アミノレブリン酸
(ALA)で光合成効率UP

★カルシウム剤、アルカリ性農薬、
銅剤、液肥との混用は避ける。

新成分 アルギニンで
吸肥力UP！

★草勢が弱い時は、窒素入りの
エレマックス黄がおすすめです！

N-P-K=8-6-4+微量要素

肥料登録：生第93701号

◆◆新年のご挨拶◆◆

あけまして
おめでとうございます

本年も皆様の作物の健康を
お守りするため、病害虫や
農業に関する情報をお届け
致しますので、
今後とも
よろしく願ひ
致します。



肥料登録番号：
輸第9424号
4-30-20

肥料登録番号：
輸第9423号
0-28-26

